

国語 五十二 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字を書きましょう。  
おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① □<sup>えだ</sup>を□<sup>ささえる</sup>よう、ほ□<sup>きよう</sup>しよう。

② 大さかの□<sup>ししや</sup>に□<sup>しゅつちよう</sup>する。

③ □<sup>きようし</sup>への道を□<sup>へいこさぎす</sup>。

④ 「少年よ□<sup>たいし</sup>をいだけ。」

⑤ 必要な□<sup>しりよう</sup>を□<sup>しめす</sup>。

⑥ □<sup>しいくいんかい</sup>の仕事は楽しいな。